≤⇒埼玉高速鉄道ニュース

総務部 事業推進課 TEL 048-878-6867



埼玉高速鉄道は農業にもチャレンジ中 地域の小学生に農業・収穫体験の機会を提供

埼玉高速鉄道株式会社(さいたま市代表取締役社長: 荻野 洋)は、現在、浦和美園駅近隣において弊社社員の農業実習を行っています。

この沿線は「見沼田んぼ」と呼ばれる約1260haの大規模な緑地空間が広がるなど、農業への結びつきが非常に強い地域であるため、弊社社員が地域との繋がりをより深める目的で農業実習を始めました。

この度、初夏に社員が植え付けた「さつまいも」が実り、地域の小学生にも農業の魅力に触れていただくために、近隣小学校にお声がけし、共同でさつまいもの収穫体験を実施いたしました。

埼玉高速鉄道 埼玉スタジアム線は地域に寄り添った取り組みを行い、皆さまに 情報発信させていただきます。





2020年10月 さいたま市立美園北小学校児童による収穫体験

以上

※写真提供が必要な場合にはお申し付けください

この記者発表資料は、下記の記者クラブにお届けしています。

○埼玉県政記者クラブ ○さいたま市政記者クラブ ○川口記者クラブ